

科学技術イノベーション総合戦略 2017 文案作成のポイント

経済・社会的課題への対応

～ 地球規模課題への対応と世界の発展への貢献

【タイトル】

地球環境情報プラットフォームの構築

- 地球環境情報プラットフォームの構築等
- 記載する内容の拡大に伴い、幅広に表現するために「等」を追加

【A. 基本的認識】

- 総合戦略 2016 以降の状況の変化について記載する。
- 海洋を取り巻く状況について記載する。
- 生物多様性と生態系サービスに関する記述を新たに 1 段落追加する。

【B. 重きを置くべき課題】

- 地球観測の継続手金並実施が重要である旨、記述する。
- 経済・社会問題に関連した各種データも格納している各種のデータベース、地方公共団体、事業者、国民等による適応の取組を支える情報基盤等の一層の充実について言及する。
- 情報基盤の相互の連携及び利便性の向上等について言及する。
- 「生物多様性」と「生態系サービス」に関する記載を新たに 1 段落追加する。
- SDGs、GEOSS、IPCC、IPBES といった国際枠組に関して言及する。
- 以上のように追加された内容が多く、文字数が増えてしまうため、全体的に細かい技術的な表現箇所を中心に削除する。

【C 重きを置くべき取組】

- 「(1) 地球環境情報プラットフォームの構築」及びその下の「2020 年までの成果目標」に、生物多様性・生態系サービスに関する項目を追加する。
- 「(2) 社会実装に向けた主な取組」に情報基盤の活用に向けての取組に関する項目を追加する。